

おおあさひ支部報

笠間市社会福祉協議会大旭支部
 発行 大旭支部長 小野 武
 編集 大旭支部広報委員会
 発行日 令和2年3月31日
 印刷 有限会社大塩企画

笑いは最高の良薬

ふれあいサロンなごみ

大旭支部では、介護予防・認知症予防を目的に、平成30年度「ふれあいサロンなごみ」を開設し、2年間活動してきました。その間、女性部（渡辺米子部長）が中心となつて運営し「なごみ」を支えています。サロン活動の概要を紹介します。

□活動日

毎月第2木曜日

□場所

旭崎新農村集落センター

□主な活動内容

① 10時～受付(会費支払)

自分の名札をつける。

② 10時30分～活動開始

③ 11時45分～昼食懇談

④ 12時30分～手芸など

⑤ 14時～解散帰宅

□参加者からの声

- ・一緒に参加した人たちと、話ができて楽しかった。
- ・季節ごとに工夫された食事が、とてもおいしい。
- ・歌声喫茶で、声を出して気持ちよかった。

・手芸でつくった作品を、家で飾っています。

□スタッフの皆さんの声

・たくさんの方々に参加していただき、やりがいを感じています。

・手芸などは、誰でもできる内容を考えています。

□「なごみ」と地区活動

いつも元気な声や笑い声が飛び交い、にぎやかな雰囲気の「なごみ」の会場。笑いは最高の薬です。

誰でも参加でき、体を動かし、大きな声を出し、仲間とつながる地域の居場所が「なごみ」です。

介護要らず・認知症予防に、広がりが見られることを期待します。



昼食の準備をするスタッフ

令和元年度 なごみの事業

	主な行事		昼食の献立		参加者(人)		
	体操・講座など	手芸など	主菜	副菜など	お客様	スタッフ他	合計
4月	目標設定アンケート	折り紙のカブト作り	タケノコご飯	厚揚げあんかけ他	36	17	53
5月	シルバー体操	手作りブローチ	赤飯	天ぷら・酢の物	39	17	56
6月	健康講座	はし置き作り	ちらし寿司	天ぷらうどん・ソバ	39	14	53
7月	シルバー体操	ダルマ人形	山菜うどん、そば	天ぷら・杏仁豆腐	34	16	50
8月	歌声喫茶	パズル解き	冷やし中華	スイカ・アイス	38	12	50
9月	落語・ひょっとこ踊り		栗おこわ	ダシ巻き卵	37	26	63
10月	シルバー体操	南天に猿の置物	きのこご飯	冬瓜のあんかけ	40	16	56
11月	救急・防火の講話・消火訓練		サンドイッチ	シチュー・みかん	27	18	45
12月	輪投げ競争	サンタ人形	おにぎり	けんちん汁	44	18	62
1月	落語・シルバー体操		ピラフ	ヨーグルト	41	16	57
2月	歌声喫茶	バレンタインデー贈り物	福豆ごはん	おでん・漬物	46	18	64
3月	中止						
参加人数計(人)		一	一	一	421	188	609

いねびと

地域で生き生きと活動され、今も元気に過ごされている人を紹介するコーナーです。今回は、社協大旭支部「にじの会」の開設当時から会員として活動された綿引イネさんを紹介します。

○本人の紹介

・氏名 綿引 イネ

・年齢 95歳

・住所 笠間市旭町

・健康の秘訣 毎日、チーズと牛乳を欠かさないこと

○現在まで

イネさんは、大正14年に水戸市に生まれました。学校を卒業後、看護師として病院勤務に尽力されました。

終戦後結婚、ご主人の転勤の関係で、九州、東北、北陸と転居され、昭和50年から現住所に住んでいます。その間、3人のお子さんを育てられました。

戦前、戦中、戦後と激動の時代を歩んできました。しかし「苦勞してきた」と思った

イネさんと直子さん



ことはないということです。

○ボランティアの心と福祉

一人暮らしのお年寄りの社会参加の場として、「ミニサロン」に参加しました。その後、社協ボランティアサークルでデイサービスボランティアをしました。

平成12年度には、ロータリークラブからボランティア表彰を受けました。

昭和60年からは、料理づくりも好きだったので、友人からの誘いもあり、「配食なのはな」に入り、大旭支部「にじの会」でも活動しました。

当時、ボランティア活動を

すると、身体がシャンとして健康にもよいと考えたそうです。そして、ボランティア活動は他人のためではなく、自分のためにもなると考えたそうです。

○多彩な趣味と考え方など

イネさんの習い事や趣味は、実に多彩です。生け花では、小原流師範免許を習得されました。

「三味線」「民謡」なども習われていました。華道の世界で道を求めてきたことが、ほかの芸能活動や趣味にも強く影響していると思われます。

また、40歳代半ばには2年間勉強、経験を積み、助産師の免許を取得しました。看護師だけではなく助産師の資格を持つことにも挑戦したことに、強い信念と職業意識を感じました。

また、イネさんは、日常生活でも自分で考え、工夫し、実行することが大切であると考えています。例えば、カレーを作る時、いつも同じ材料を使うのではなく、いろいろな材料を組み合わせると、一味違うおいしいカレーを作ることができるということですね。常に、身近な場面でもヒントを見つけること、創意工夫・探究心を大切にすることを教えられます。

○皆さんへ伝えたいこと

「時代も社会も変化し違うので、特に伝えることはありません。今まではほとんどケガや病気もありませんでした。健康で生活していることが幸せです。」とのこと。イネさんから特別のメッセージはありませんでしたが、お話を聴き、明るく応対する姿を見る



民謡大会の一コマ

ことにより、先輩からの人生メッセージを感じ取ることができました。

お嫁さんである直子さんのイネさんへの思いやりの気持ち、知ることができました。

○まとめ

「人生百年の時代」という言葉が、現実となりつつあります。イネさんは、大正・昭和、平成そして令和と、平坦な道ばかりではなかったと思いますが、一歩一歩、いつも前を向いて歩んできました。短い時間でしたが、貴重な出会いの時間となりました。

「配食なのはな」「にじの会」のボランティア活動は、現在も地域に根を張り、しっかりと継続されています。直子さんも、「にじの会」会員として活躍しています。

これからも、週2回のデイサービスや「ふれあいサロン・なごみ」などへ参加し、元気に体を動かし、地域の方々とニコニコ笑顔で、いっぱい話し合ってください。私たちも、応援しています。

令和元年度 会員会費の 報告とお礼

令和元年度の社会福祉協議会・会員会費募集に際しましては、皆様方の温かいご理解とご協力を頂き心から感謝申し上げます。

お蔭様で下表のとおり、会員会費をいただくことが出来ました。これも、皆様方の福祉に対する深いご理解のたまものと、心から厚くお礼申し上げます。

なお、当支部に対する交付金は、還元金と福祉コミュニティ助成金ならびに広報助成金の合計額、11万5900円が交付されました。

この交付金は、支部の事業に大切に活用させていただきますので、今後とも皆様方のご理解とご協力を、重ねてお願い申し上げます。

支部長 小野 武

令和元年度大旭支部会員会費報告

地区名	法人額	法人会員数	特別額	特別会員数	一般額	一般会員数	金額合計
矢野下藤株		-		-	17,000	17	17,000
矢野下下郷		-	3,000	1	77,000	77	80,000
大沢上1		-	3,000	1	106,000	106	109,000
大沢上2		-	8,000	2	59,000	58	67,000
大沢上3		-	5,000	1	51,000	51	56,000
大沢下1	43,000	7	24,000	8	97,000	97	164,000
大沢下2		-		-	122,000	122	122,000
八幡台1		-		-	66,000	66	66,000
八幡台2		-		-	80,000	80	80,000
原団地		-		-	44,000	44	44,000
清住町					78,000	78	78,000
若狭山団地		-	15,000	5	36,000	36	51,000
旭台	20,000	6	6,000	2	135,000	135	161,000
旭台団地1		-		-	54,000	54	54,000
旭台団地2		-	3,000	1	64,000	64	67,000
旭台団地3		-		-	63,000	63	63,000
旭台団地4		-	3,000	1	30,000	30	33,000
旭平1		-		-	212,000	212	212,000
旭平2	36,000	12		-	90,000	90	126,000
旭平団地		-		-	40,000	40	40,000
旭崎1	16,000	4	19,000	4	141,000	138	176,000
旭崎2		-		-	27,000	27	27,000
緑ヶ丘団地		-		-	16,000	16	16,000
サステージ		-		-	19,000	19	19,000
矢野下本郷		-		-	7,000	7	7,000
アクシーズタワー旭台							-
小計	115,000	29	89,000	26	1,731,000	1,727	1,935 00
H30年追加分				1	3,000	1	3,000
合計	115,000	29	89,000	27	1,734,000	1,728	1,938,000

ウクレレで 楽しく歌いましょう

笠間市旭町に在住で、ウクレレの演奏グループを主宰されている「久野進さん」を訪ねて、話を伺いました。

◆グループ開設の経緯は？

私は水戸市で仕事をするかわら、アマチュアのハワイアンバンドで演奏活動をするとともに、水戸市公民館でウクレレの講座を開いていました。

退職を期に、会員をつつて講座を開設し「ウクレレで楽しく歌う」を合言葉に、「アロハ・マイ」を結成しました。グループの名前は、ハワイの言葉で「皆さん、ようこそ」という意味です。活動は、7年目になります。

◆グループの運営などは？

会の代表者を河原井則夫さんをお願いして、書類作成・音響機器の運搬など、大変お世話になっています。

会員は、笠間・友部・岩間地区から12人(男性7人・女性



美しい音色を奏でるアロハ・マイ

5人が、参加しています。

◆練習場所と講師は？

友部公民館を会場に、毎月第2・4土曜日を練習日にあてて、講師は久野がつとめています。

全員でウクレレを弾きながら、ハワイアンナンバー・叙情歌・懐かしい歌謡曲などを楽しく歌っています。

興味のある方は体験教室もありますので、友部公民館にお問い合わせ下さい。

◆市民に向けた活動は？

笠間市内各団体からの要望を受けて、次の慰問活動などを行っています。

- ① 笠間市社協の催しもの
- ・ 岩間支所の通所型サービス「いきいき通所事業」
- ・ 大旭支部ふれあい食事会
- ② 地区の催しもの
- ・ 友部第二小学校区区長会や各地区主催の敬老祝賀会などに招かれて、お客さまに喜んでいただいています。

お客さまから「ウクレレのやさしい音色と歌声に、心がやすらぎました。フラダンスの共演もあって、はなやかな気持ちになりました」など、感謝の言葉をいただいて、会員一同大変やりがいを感じています。

◆おわりに

演奏用の楽譜は、久野さんの手でコード(和音)に、書き替えられています。

会員みなさんは、この楽譜をもとに練習を重ねて、いろいろな地域でボランティア活動をしています。

行事の中止について

この度新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、国は予防対策を進めているところでございます。

当支部としてもこの対策として3月分の次の事業を中止いたしました。

- ① 80歳以上の方とのふれあい食事会(3月1日)
 - ② 配食事業(第一、三火曜日)
 - ③ ふれあいサロンなごみ
 - ④ 同、風土記の丘研修会
- また、友部第二小学校主催の「地域の方に感謝する会」も、中止連絡がありました。

これらは当支部の根幹をなす事業でございますが、新型コロナウイルスの感染や拡大防止を図ることが大きな課題でありますので、ご理解いただきまますようお願いいたします。

会員の皆様におかれましては、健康で過ごされますことを祈念いたしまして、事業中止の報告をさせていただきます。

笠間市社協 大旭支部

支部長 小野 武

◆民生委員・児童委員改選のお知らせ

昨年末に行われた民生委員・児童委員一斉改選で、次の方が交代となりましたので紹介いたします。(地区別の一行目が新任者、二行目が退任者です)

- ・ 大沢下一区 川井 一郎
- ・ 旭台団地 鈴木 重雄
- ・ 旭平1・サンステージ 大垣 茂
- ・ 榎 渉

なお詳細は、民生委員・児童委員協議会機関紙ぬくもり、2月発行を、ご参照下さい。

◆広報委員を募集

広報委員会は旭支部の事業計画に基づき、その活動や地域の情報をお伝えしています。

是非とも、お力添えを頂きますよう、ご連絡をお待ちしています。

☎09025471280 吉田

○広報委員氏名

- ・ 委員長 吉田 正次
- ・ 副委員長 調 朝幸
- ・ 委員 岩田 幸雄
- ・ 委員 寺門 常康